

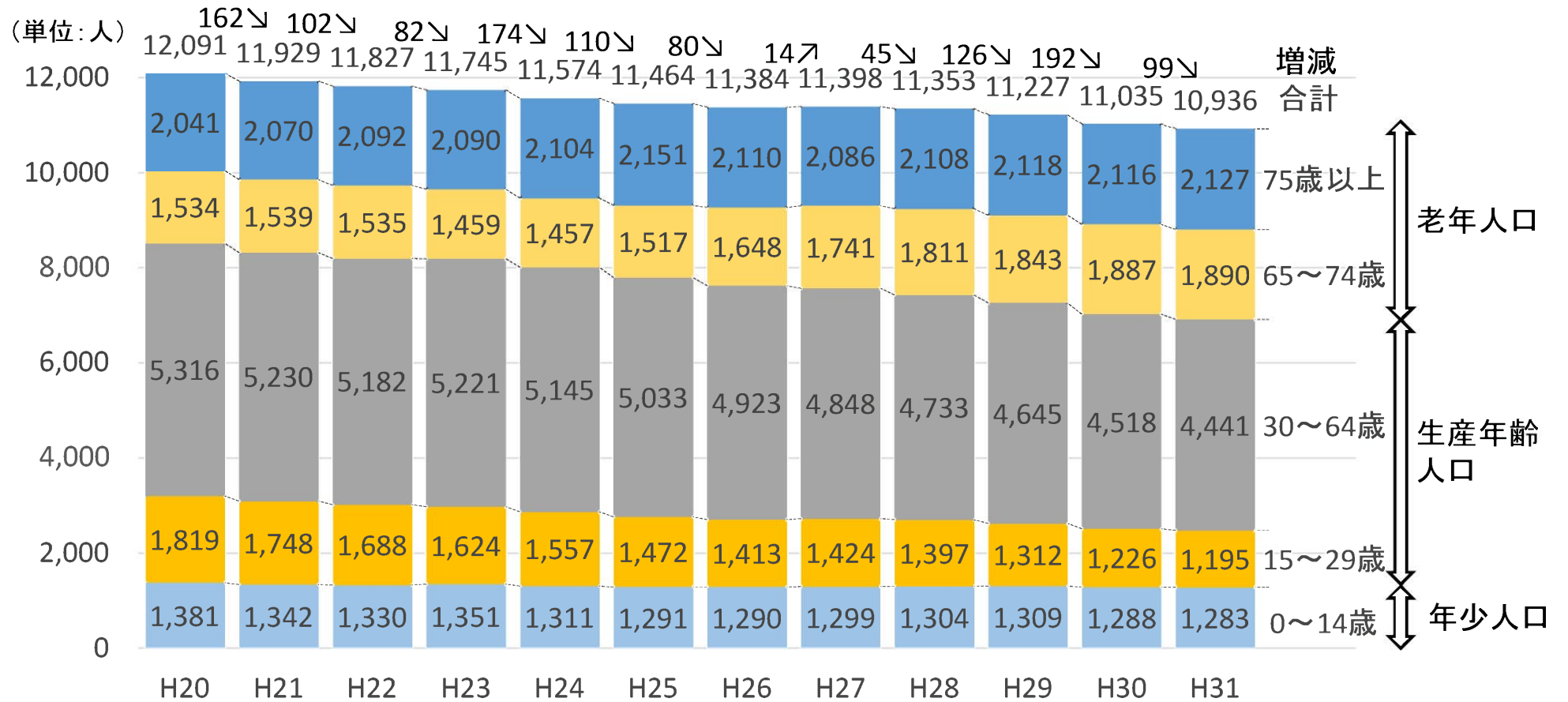
町政の現状と課題

平成31年度 区長協議会定例会(4月)資料



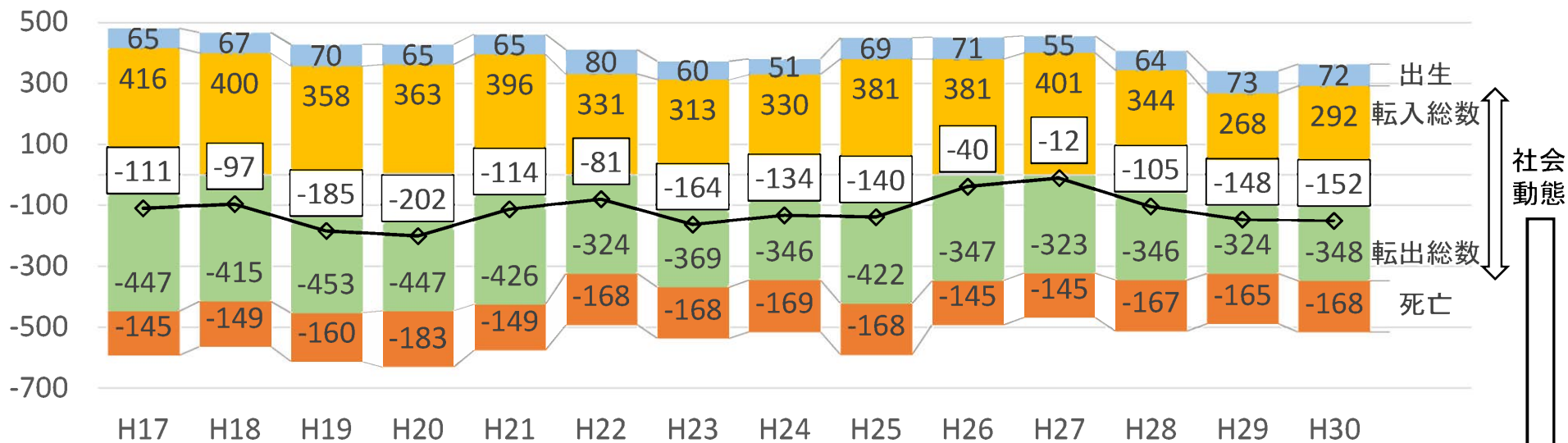
町の現状

■人口・年齢階層別人口の推移 (各年度4月1日現在)

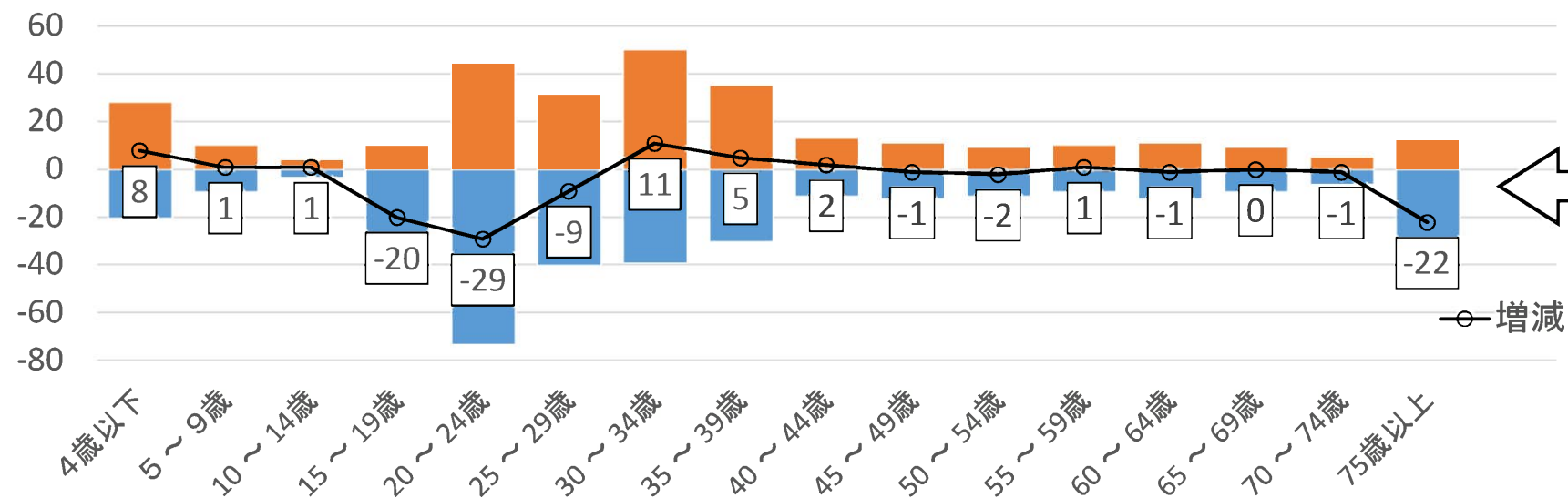


■人口動態 (暦年)

鳥取県の推計人口

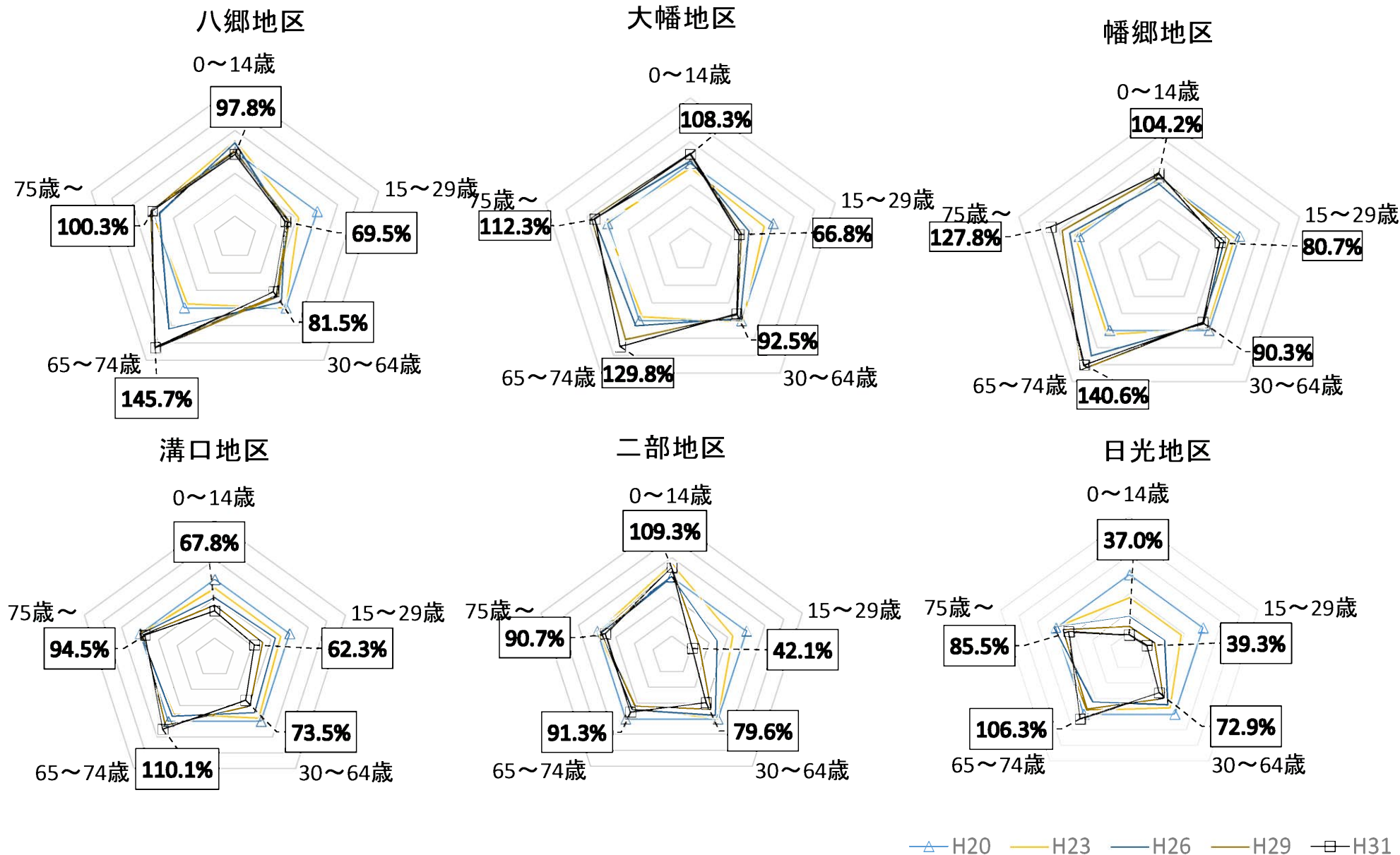


■年齢階層別の社会動態 (平成30年)



■ 地域別・年齢階層別人口構成の推移 (各年度4月1日現在)

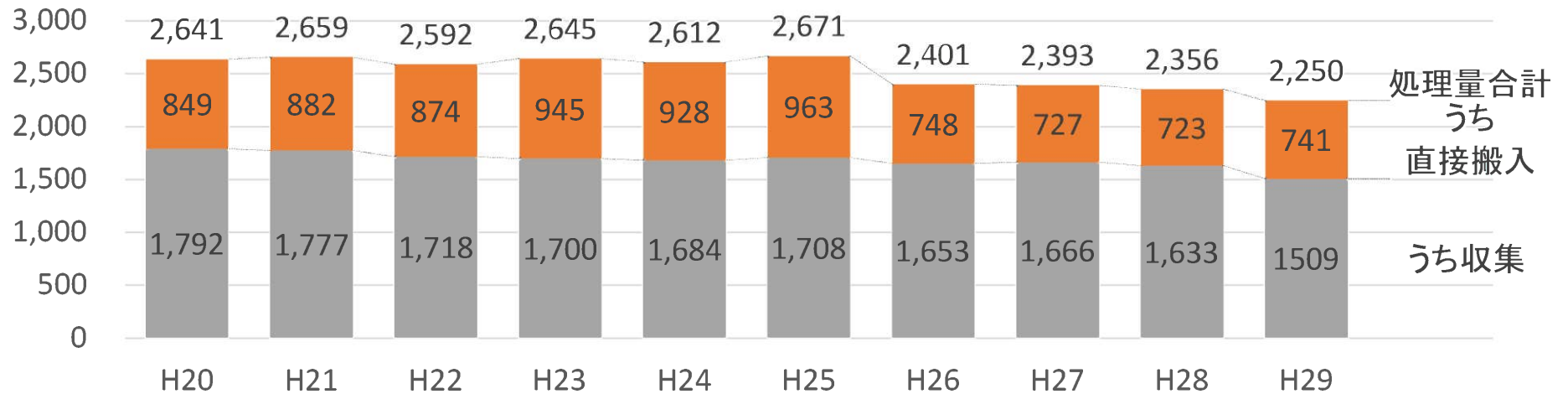
※平成20年度を100としたときの増減割合



ごみ処理の状況

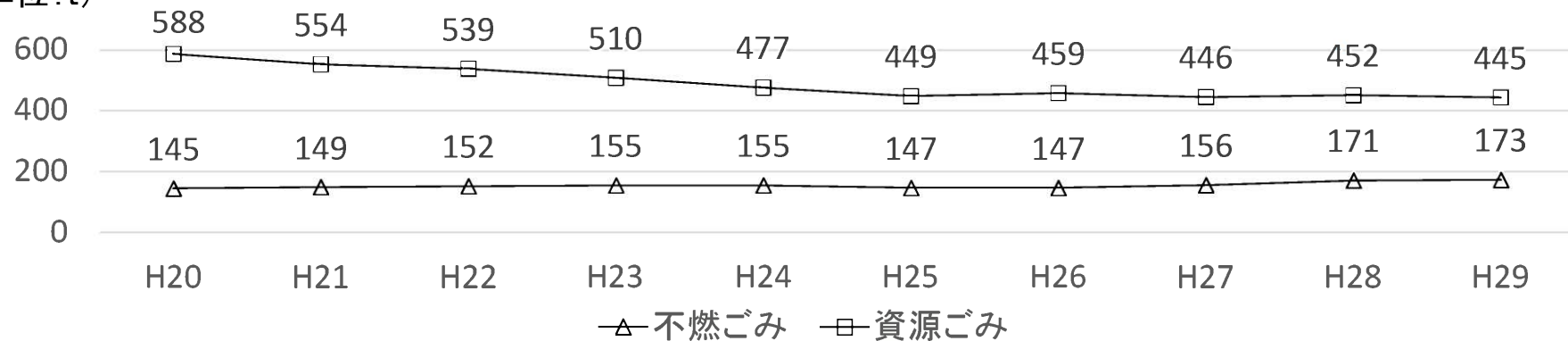
■ 可燃ごみ処理量の推移

(単位:t)



■ 不燃ごみ・資源ごみの処理量の推移

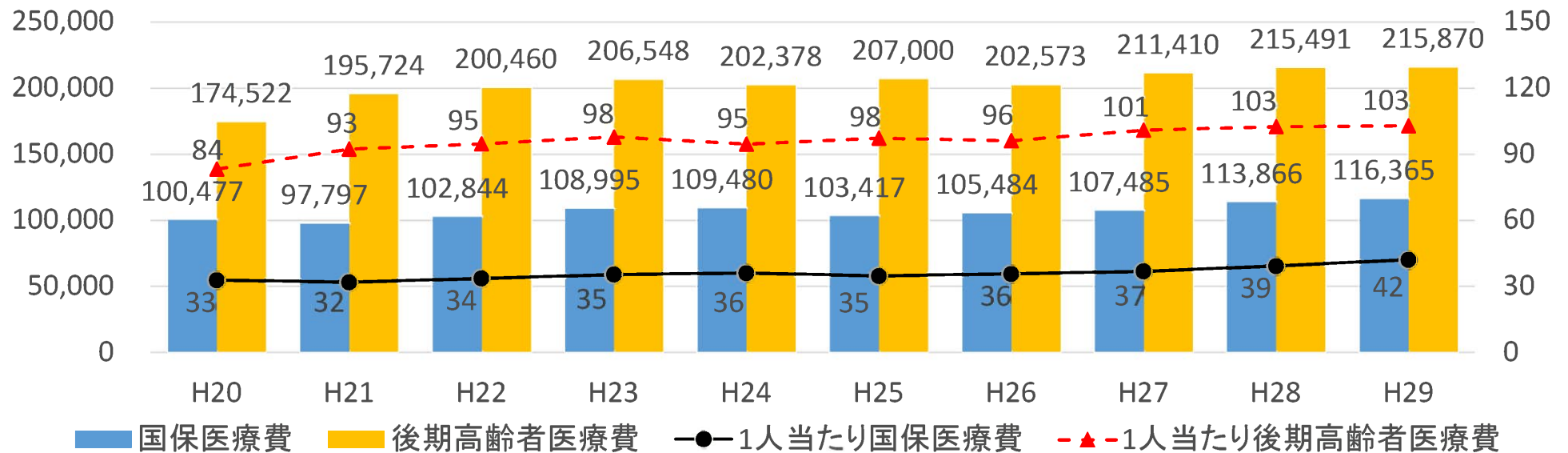
(単位:t)



医療費の状況

■ 国民健康保険医療費・後期高齢者医療費の推移

(単位:万円)



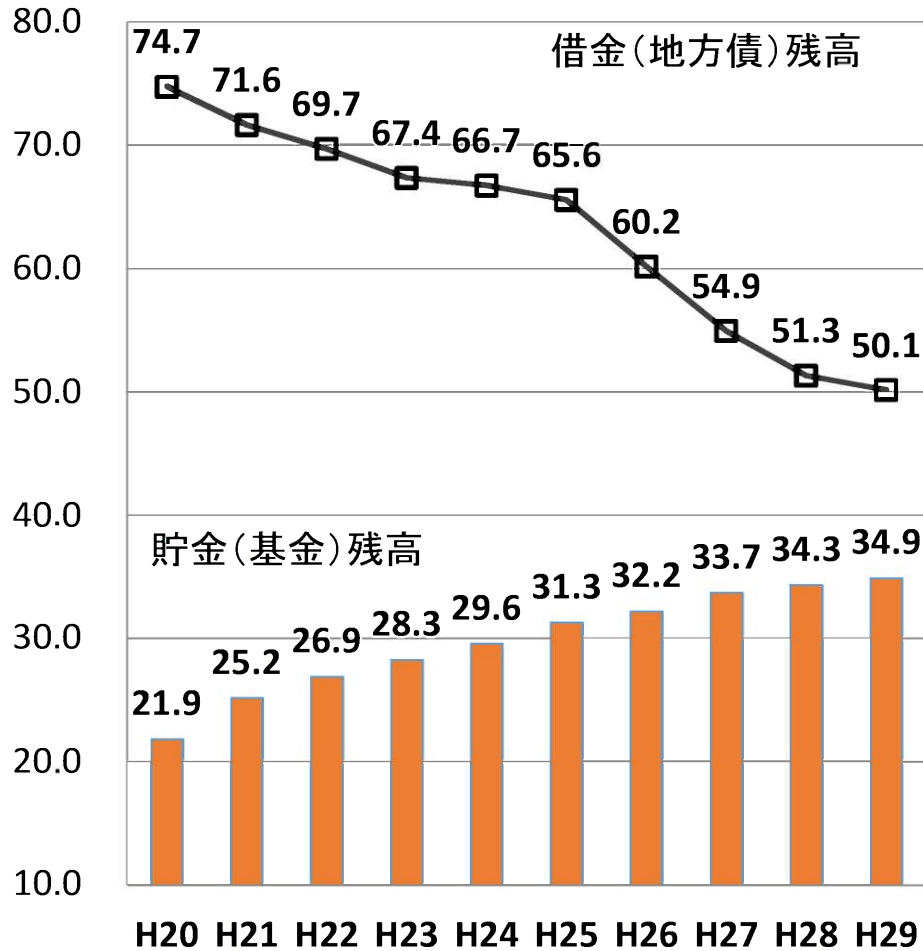
(単位:人、万円)

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
国民健康保険	医療費	100,477	97,797	102,844	108,995	109,480	103,417	105,484	107,485	113,866	116,365
	加入者数	3,053	3,059	3,054	3,076	3,033	2,971	2,951	2,919	2,903	2,784
	1人当たり医療費	33	32	34	35	36	35	36	37	39	42
後期高齢者医療	医療費	174,522	195,724	200,460	206,548	202,378	207,000	202,573	211,410	215,491	215,491
	加入者数	2,088	2,114	2,112	2,108	2,136	2,123	2,104	2,092	2,100	2,100
	1人当たり医療費	84	93	95	98	95	98	96	101	103	103

行財政の状況

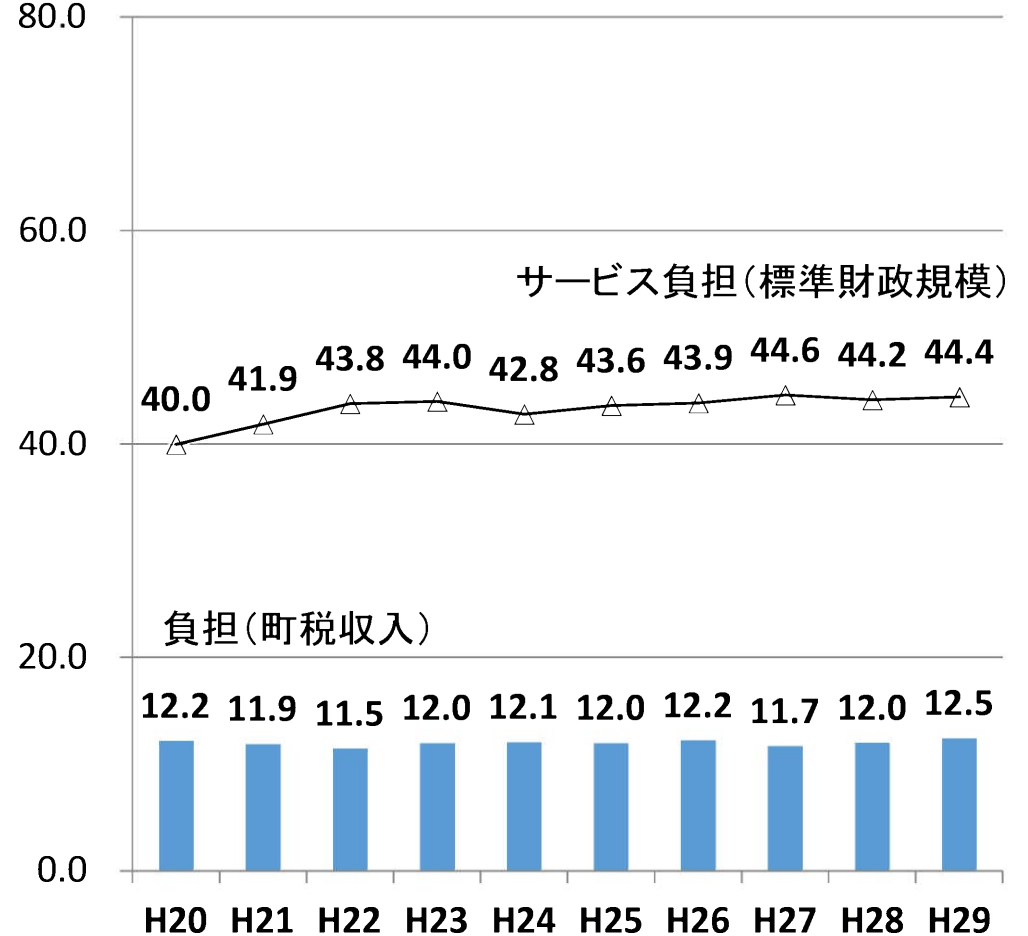
■一人あたりの貯蓄と借金

(単位:万円)



■一人あたりの負担とサービス

(単位:万円)



借入金と償還金の推移

(単位:億円)

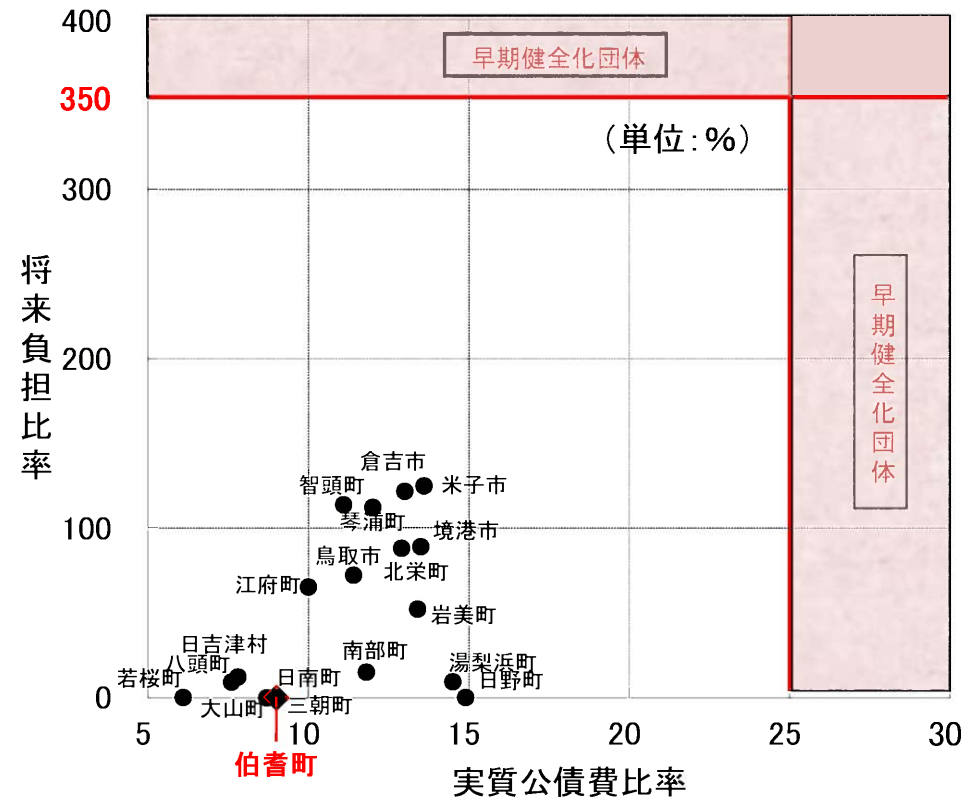


■実質公債費比率と将来負担比率の状況

右のグラフは、県内市町村の「実質公債費比率」と「将来負担比率」の状況を表したものです。

財政の健全化が進むとグラフの左下へ、悪化状態になると右上に位置します。

県内における本町の実質公債費比率、将来負担比率は、ともに上位に位置しており、いずれも県内市町村の平均を上回る結果となっています。

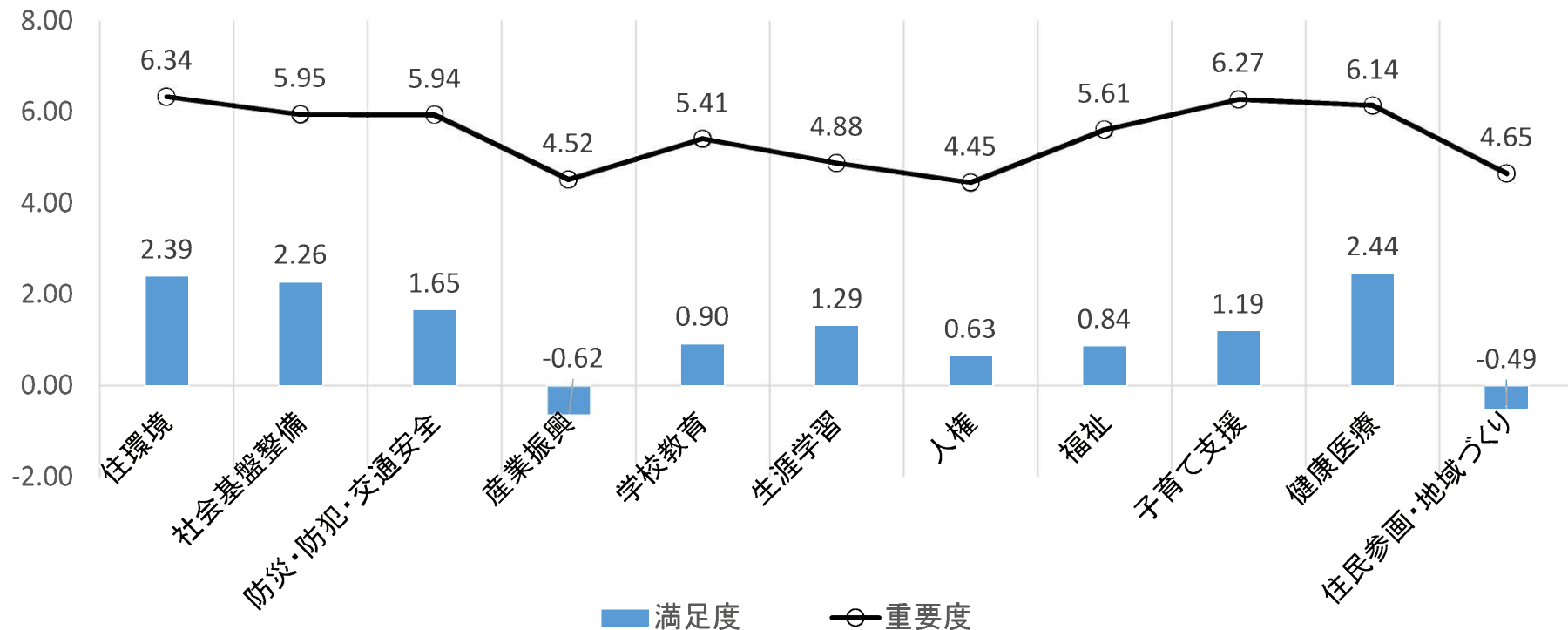


比率区分	説明	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	早期健全化基準
実質公債費比率	町の借金の返済額(公債費)やこれに準じる額の大きさを示す指標で、標準的な一般財源に占める割合【3ヶ年平均】	15.8%	14.6%	13.2%	11.9%	10.8%	9.8%	9.0%	25.0%
将来負担比率	一般会計の借金や将来支払っていく可能性のある負担額の残高程度を示す指標で、標準的な一般財源に占める後年度の負債・負担額の割合	60.2%	51.5%	38.4%	21.5%	0.7%	-	-	350.0%

※将来負担比率の「-」は、基金などで地方債などの将来的な負担をカバーできるレベルにあることを示しています。

まちづくりアンケート結果（H27調査）

分野ごとの満足度と取り組みの重要度

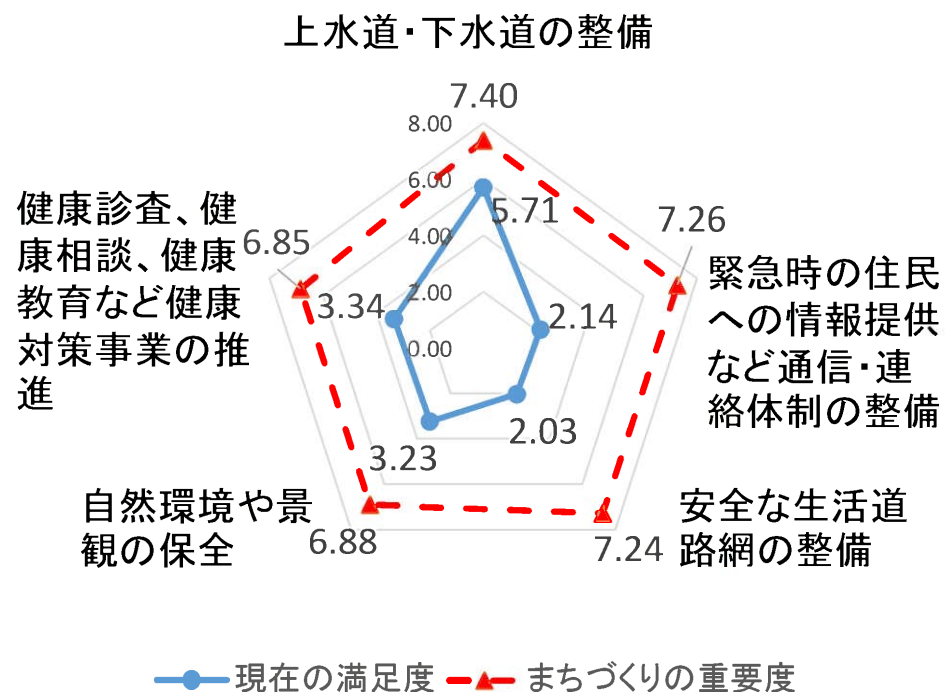


【満足度】 満足している：10、やや満足：5、どちらとも：0、やや不満：-5、不満：10 とした平均点

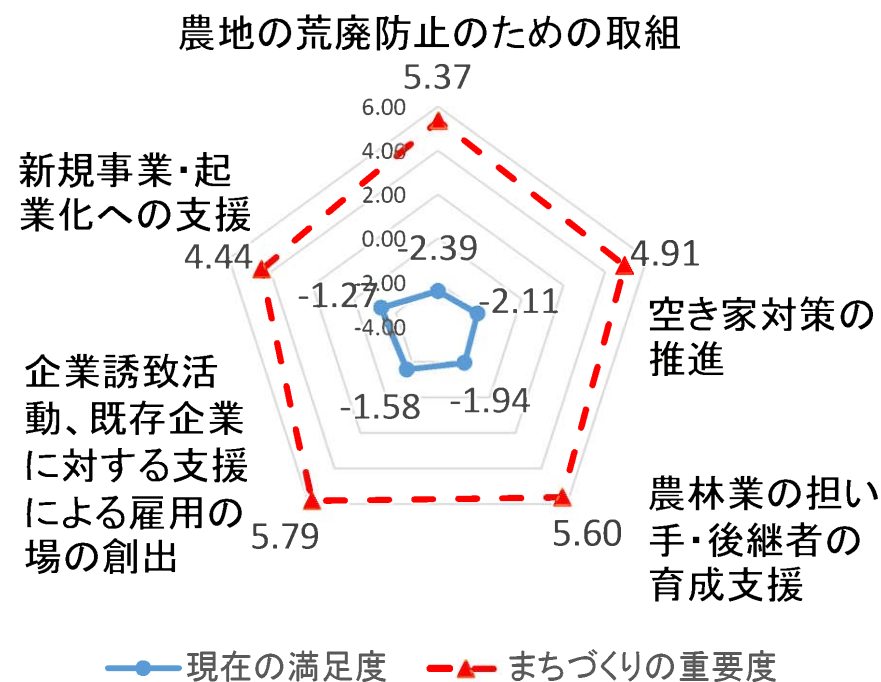
【重要度】 重要である：10、やや重要：5、どちらとも：0、あまり重要でない：-5、重要でない：10 とした平均点

■まちづくりアンケート結果（H27調査）より

重要度(上位5位)と満足度の関係



満足度(下位5位)と重要度の関係

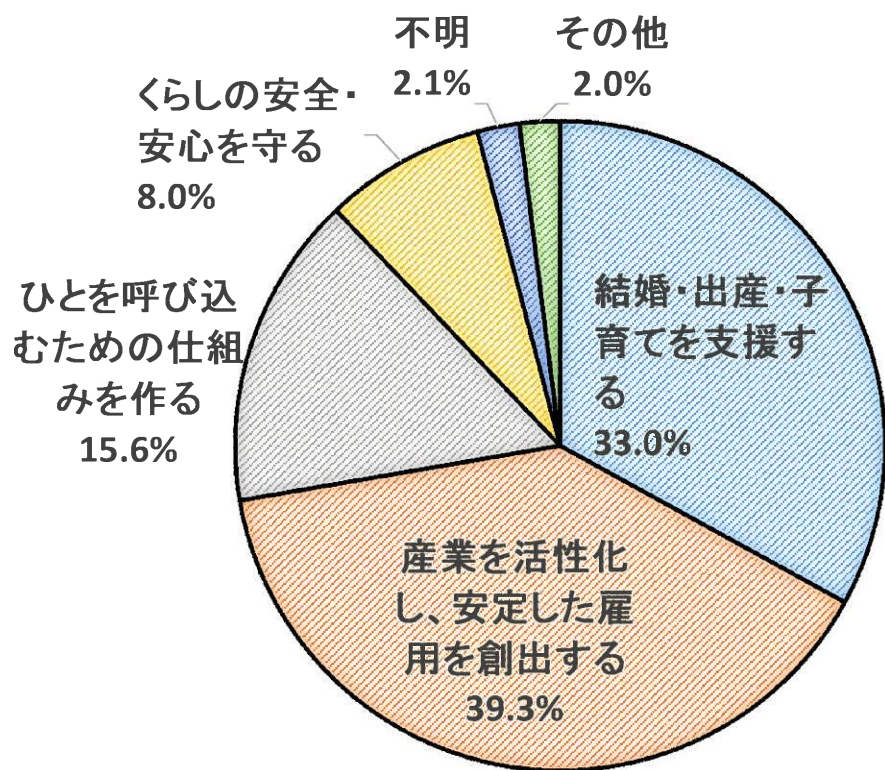


【満足度】 満足している：10、やや満足：5、どちらとも：0、やや不満：-5、不満：10 とした平均点

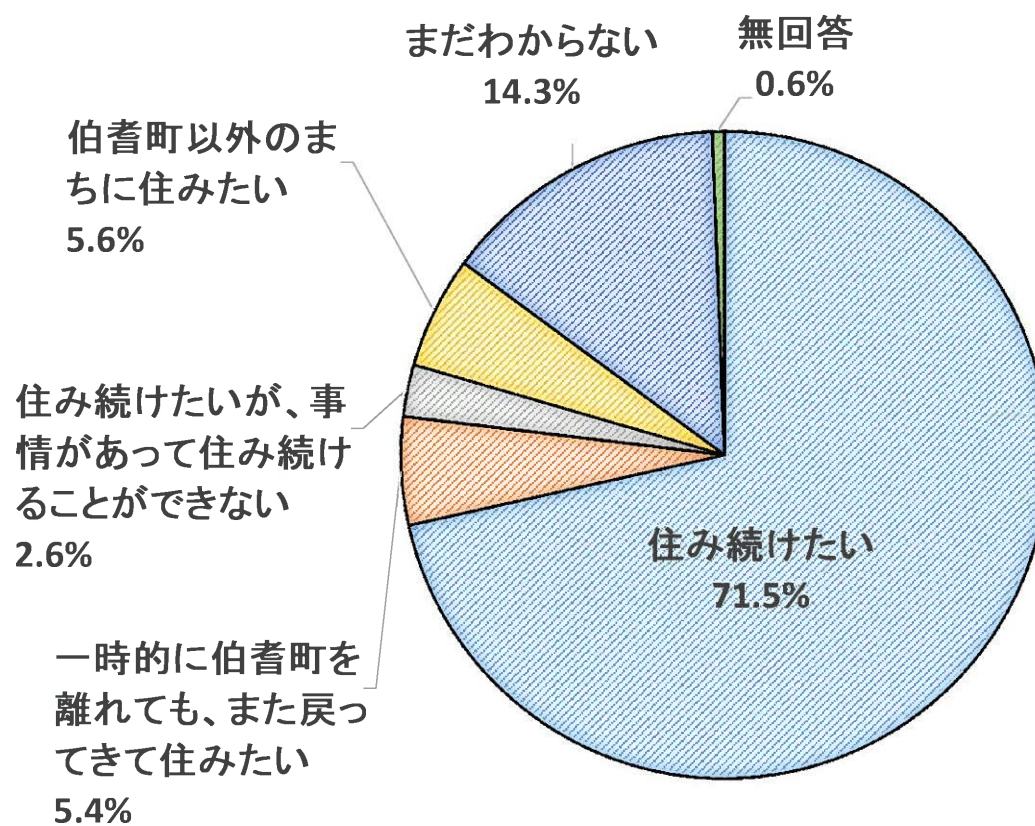
【重要度】 重要である：10、やや重要：5、どちらとも：0、あまり重要でない：-5、重要でない：10 とした平均点

■まちづくりアンケート結果（H27調査）より

人口減少を克服し、活力ある社会を目指して伯耆町が
取り組むべきことについて、重視すべきことは何だと思
いますか



将来も伯耆町に住みたいとおもいますか



第2次伯耆町総合計画

■計画期間 平成28年度から令和2年度（5年間）

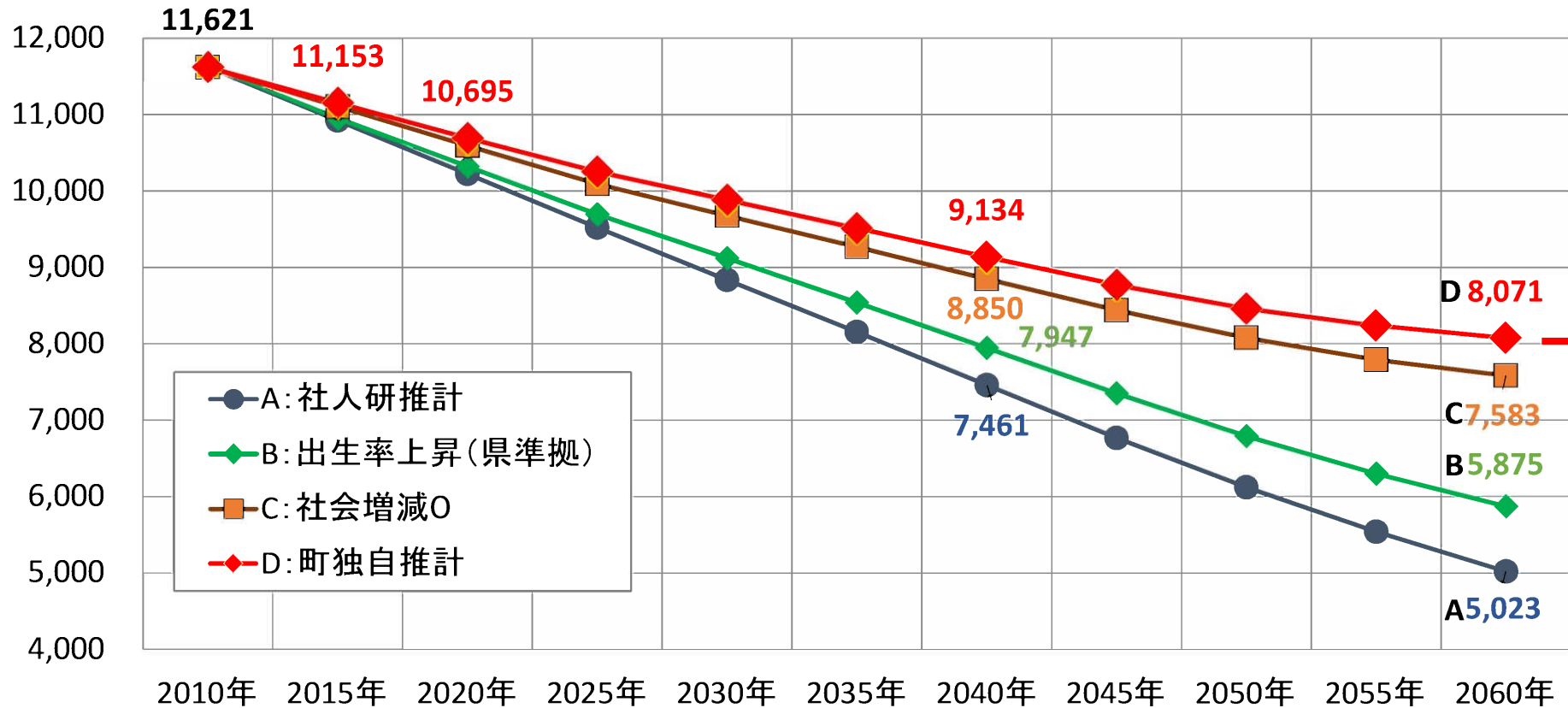
■まちの将来像 森と光が織りなすうるおいのまち
～住む人も訪れる人にも魅力的なまちづくりを目指します～

■目標人口 10,695人（2020年）

	H22年 (2010年)	国勢調査人口 H27年 (2015年)	目標人口 R2年 (2020年)
総人口	11,621人	11,118人	10,695人
15歳未満	1,332人	1,276人	1,358人
65歳未満	6,525人	5,805人	5,235人
65歳以上	3,764人	4,037人	4,101人

人口推計シュミレーション

伯耆町まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン（平成27年10月）より



《D: 伯耆町独自推計における条件設定》

○2010年から2014年（H22年からH26年）における社会増減（転入・転出傾向）が今後も継続

○A: 社人研推計と比較して、若年層の移住者や進学や就職による町外転出抑制、
大学卒業後の出戻り増加など、社会増減の更なる改善。

※1年間に10第後半、20代前半、20代後半のそれぞれ男女5人ずつ、計30人ペースで改善。

まちづくりの基本方針・重点施策

1 住みよさを感じるまち(生活環境・生活基盤)

- ・省エネルギーや環境意識の醸成と実践
- ・道路網の整備改善と歩道の設置による安全な道づくり
- ・住民生活に密着した公共交通網の確保・維持
- ・情報通信ネットワークの構築、管理及び利活用

2 地域産業を育むまち(農林業、商工観光)

- ・持続可能な農業生産体制の確立
- ・和牛ブランド化の推進
- ・豊かな食の魅力づくり
- ・森林資源の活用と保全の推進
- ・地場産業の育成・支援
- ・特産品開発の推進
- ・観光メニュー開発による着地型観光の推進
- ・広域観光の推進
- ・起業・創業・経営支援の充実
- ・圏域における企業誘致による雇用の場の確保

3 ”子どもの元気”と豊かな心が育つまち(教育・人権・文化、子育て)

- ・ 住むよろこびや愛着を育むための取組み
- ・ 確かな学力と人間力の育成
- ・ 学校施設や教育環境の充実
- ・ 学び続ける環境づくり
- ・ スポーツや運動を通じての心と体の健康づくり
- ・ 多様な芸術文化を通じた体験・交流の推進
- ・ 安心して子どもを産み育てられる環境の整備

4 健康で安心して暮らせるまち(保健・医療、福祉)

- ・ 地域包括ケアシステムの構築
- ・ 福祉活動の住民参加
- ・ 元気に暮らせる心と体の健康づくり
- ・ 地域で支えあう仕組みづくり

5 住民と行政による協働のまち(コミュニティ、行財政)

- ・ 住民参画の醸成
- ・ 地域活動拠点の機能強化
- ・ ボランティア育成
- ・ 公共施設の有効活用
- ・ 住民・地域・学校間交流の促進

第2次総合計画 主な取組予定事業

【環境保全】

- ◆布類、混合ごみの拠点回収
- ◆モデル集落による生ごみ収集、リサイクル
- ◆広域可燃ごみ処理施設整備事業

【省エネルギー】

- ◆太陽光発電システム等設置補助
- ◆庁舎等改修による省エネの推進

【道路網】

- ◆国道181号岸本バイパス工事
- ◆町道栃原籠原線改良工事他5件

【上下水道】

- ◆遠方監視システムの整備
- ◆老朽管、老朽施設改良
- ◆個別合併処理浄化槽の整備

【地域情報化】

- ◆CATV網のFTTH化

【消防・防災】

- ◆住宅の耐震化の促進
- ◆防火水槽の整備
- ◆消火栓の整備
- ◆林ヶ原砂防工事他7件

【防犯・交通安全】

- ◆LED街灯整備事業
- ◆カーブミラー等交通安全施設の整備

【公共交通】

- ◆伯耆町型バス事業

【農業・畜産】

- ◆みんなでやらいや農業支援事業
- ◆有害鳥獣被害対策事業
- ◆鳥取和牛振興総合対策事業

【商工・観光】

- ◆本気で頑張る産業支援事業
- ◆広域観光の推進

【学校教育】

- ◆少人数学級の推進
- ◆学校運営協議会の設置、運営
- ◆学校給食センター長寿命化、アレルギー代替食調理施設の整備

【子育て】

- ◆溝口放課後児童クラブ改築
- ◆溝口保育所長寿命化改修工事
- ◆ふたば保育所遊戯室床暖房工事

【介護・高齢者福祉】

- ◆地域包括ケアシステム
- ◆生活支援サービス体制の整備

【医療保険】

- ◆健診事業

【地域福祉】

- ◆溝口福祉センター改修

【協働のまちづくり】

- ◆集落支援員の配置
- ◆協働のまちづくり支援交付金事業

【集落活動】

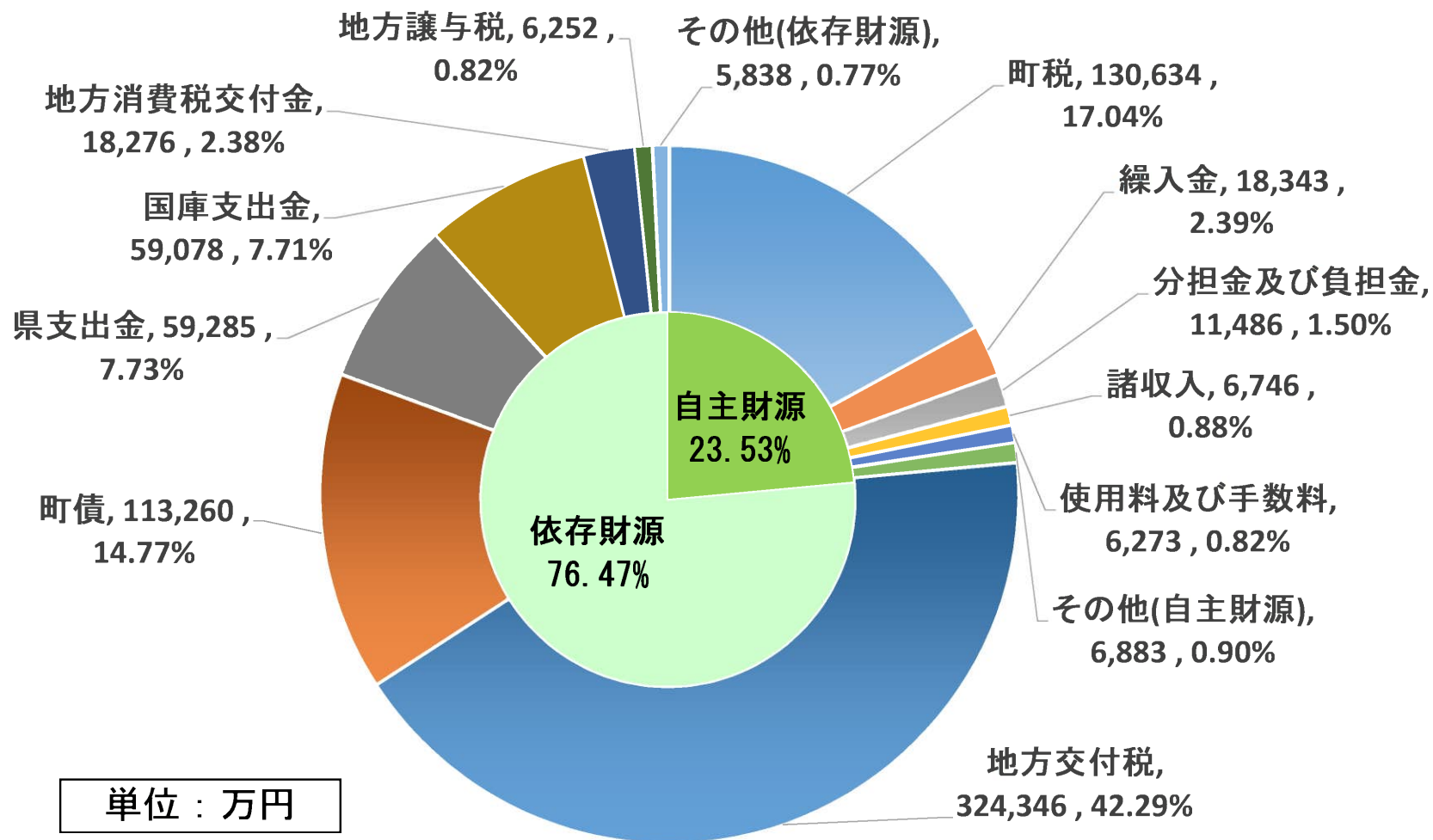
- ◆集落集会所建設事業
- ◆空き家等対策事業

【行政運営】

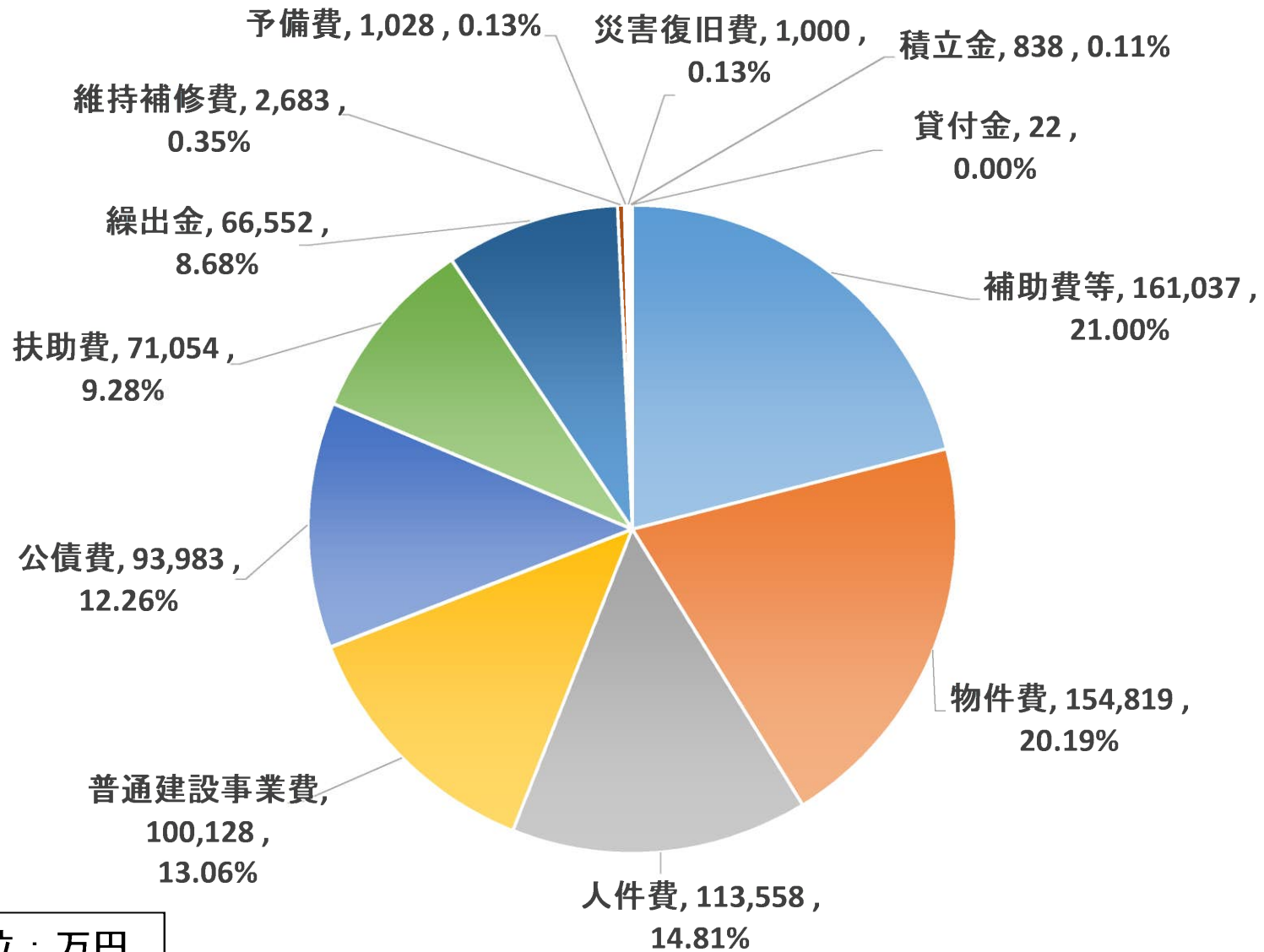
- ◆本庁舎・改善センターの大規模改修

平成31年度（令和元年度） 一般会計当初予算

■歳入予算 76億6,700万円



■歳出予算 76億6,700万円



単位：万円

平成31年度（令和元年度）の重点取り組み項目

1. 地域産業・経済の活性化

- ・誘致企業稼働に向けた環境整備等の支援
- ・ワーキング・コミュニティ・スペース事業の推進
(高齢者の活躍と健康増進の場の提供)
- ・消費増税対策としてのプレミアム商品券の発行

2. 環境に配慮したまちづくりの推進

- ・廃棄物焼却施設統合に伴う、不要設備の除去に向けた設計及び一部施設閉鎖
- ・地域による野良猫対策への支援
- ・迷惑空家・危険空家解消に向けた支援の拡大
- ・景観形成作物栽培支援の拡大

3. 協働のまちづくりの推進

- ・町道等の清掃ボランティア支援
- ・集落支援員の配置
- ・集落施設等の整備、改修の支援

4. 子育て環境の充実

- ・あさひ保育所長寿命化工事
- ・二部保育所の改修工事
- ・子ども・子育て計画(第2期)策定
- ・家庭における子育て支援の充実

5. 教育環境の充実

- ・小中学生の英語検定受験支援
- ・八郷小学校体育館の改修
- ・青雲寮の複合施設への改修
- ・写真美術館利便性向上に向けた改修
- ・総合スポーツ公園野球場本部席修繕
- ・図書館デジタル書籍閲覧機器整備

6. 健康の増進・福祉の充実

- ・産婦健康診査事業の実施
- ・胃がん検診受診機関拡大
- ・人間ドック受診機関拡大
- ・糖尿病に関する支援・指導体制の強化
- ・DV被害等緊急対応体制強化

7. 農林業の活性化

- ・規模拡大に向けた支援
- ・新規就農者、担い手の育成
- ・和牛肥育ブランド化の推進
- ・景観形成作物栽培支援の拡大
- ・林業の施業促進・集約化への支援

8. 防災のまちづくりの促進

- ・耐震性貯水槽の設置
- ・移動系防災無線のデジタル化
- ・除雪体制の強化

9. 観光の振興

- ・観光地魅力づくり補助金の創設
- ・大山望内部改装
- ・大山ガーデンプレイストイレ及び空調改修
- ・溝口インタートイレ改修、案内板設置

10. 生活基盤の整備

- ・水道管(老朽管)更新
- ・小野小町地区総排水設備整備
- ・町道改良等
継続:上細見1号線、久古5号線、籠原栃原線、
根雨原大坂線、岸本大原線、溝口中央線、
駅前河岡線
- ・ケーブルテレビ線の光化整備

11. 財政運営健全化

- ・過疎債・合併特例債の有効活用
- ・ふるさと納税の有効活用